

JAIAPRESS

Japan Amusement Industry Association

6月
2024

発行／一般社団法人日本アミューズメント産業協会
〒102-0074 www.jaia.jp
東京都千代田区九段南3-8-11 飛栄九段ビル8F
TEL03-6272-9030(代表) info@jaia.jp

【今号の主な内容】

JAI A2024年度定時総会

AMUSEMENT EXPO 開催概要

IAAPA Expo Asia 2024 視察報告

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会

2024年度 定時総会

開催

2024年6月5日(水)
16時～17時 20分
オークラ東京 2F オーチャードⅢ
(※8ページに懇親パーティ)



議決権のある社員の総数	202名
総社員の議決権の数	9,558個
出席社員数(委任状による者を含む)	154名
出席社員の議決権の総数	8,853個



田村雅壽



一般社団法人日本アミューズメント産業協会(JAIA)は6月5日(水)16時～、オークラ東京(東京都港区)2F「オーチャードⅢ」において「2024年度定時総会」を開催した。

議事審議に先立ち、山下滋会長が挨拶。5月30日～6月2日に行われた全米女子オープンゴルフ2024で笹生優花選手が優勝した話題から入り「日本人選手が上位を独占し大会賞金総額約18億円の4割を獲得。ゴルフに限らず、野球、ボクシング、卓球と日本人選手が海外で活躍している」と切り出して、先日の政府の知的財産戦略会議の内容を踏まえ「日本のコンテンツ産業」の海外への普及に言及した。即ち、「今、日本のコンテンツ産業の海外向け規模4,8兆円。インフラや重厚長大産業に匹敵する規模にきている。政府の発表した目標は、これを10年で4倍に増やそうというもの。日本のアミューズメント業界もいずれ海外で勝負できる、日本のコンテンツが海外で通用する時代が来ている」として、クールジャパン戦略の今後に期待を寄せた。

次に、JAIAの活動に関し、「結論から言うと昨年度は厳しい決算状況になった」ことを報告し、会費とならぶ財源である収益事業(ショー事業、キャッシュレス事業)について説明。今年度2日間開催に戻すアミューズメントエキスポをまずコロナ前の規模に戻しショー事業を立て直すべく、会員各位に対し出展をお願いし、また、「赤字状態の」キャッシュレス事業では、認知を広めながら、この1年で方針を見極めていくとの姿勢を示した。そして、「収益事業を正常化し、JAIAの年間の収支を黒字化して未来に持続可能な協会にしていきたい」と語り、協力を求めた。

続いて、来賓としてご臨席いただいたお二方よりご祝辞を賜った(※3ページ)後、出席者数報告で総会が有効に成立したことを確認。山下会長が議長となり、議事録署名人として三嶋隆理事、上野聖理事を指名し、次の審議・報告が行われた。

〈第1号議案〉2023年度事業報告、決算報告及び監査報告承認の件

議長の指名により畦田在隆事務局長が2023年度における事業状況を事業報告及び附属書類により説明報告し、次いで、今野創監事から、「2023年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録および収支計算書を監査した結果、適正妥当であることを認める」との監査報告が行われた。以上を受け、議長が承認を求めたところ、全会一致で承認可決となった。

〈第2号議案〉任期満了に伴う役員改選の件

議長から任期満了に伴う理事及び監事の選任が上程され、これを受けて事務局長より理事会から理事及び監事の候補者が推薦されていることが報告され、この候補者から理事及び監事を選任することが提案された。議長は候補者ごとに決議を行った結果、22名の理事、2名の監事を選任した。(※4～5ページ参照)

〈報告事項〉2024年度事業計画及び収支予算の件

事務局長から2024年度における事業計画及び収支予算について、資料に基づき説明があった。議長は「以上で本日の議事は全て終了。本総会をもって議長ならびに会長の任を解かれる」とし、2年間にわたるJAIA会員の多大なる協力に対し深い謝意を表した。

10分間の休憩をはさんで再開。休憩の間に開かれた第31回理事会(※3ページ)で決定した正副会長、専務理事、常務理事、常任理事、名誉顧問が報告された後、新正副会長が就任挨拶を行った。

山下滋会長から
田村雅壽新会長へ

新体制
START!



警察庁生活安全局保安課 課長 松下和彦氏 〈代読〉 課長補佐 松澤 忍氏

本日、一般社団法人日本アミューズメント産業協会の定時総会が執り行われますことを心からお慶び申し上げますとともに、皆様方におかれましては、平素から警察行政の各般にわたり、深い御理解と御協力をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

貴協会におかれましては、アミューズメント業界の中核組織として、営業の健全化と適正化を図ることはもとより、青少年の健全育成のため、各地で地域懇談会を開催しているほか、児童養護施設の子どもたちをゲームセンターに招待する活動を展開されるなど、社会貢献活動にも積極的に取り組まれていると承知しており、こうした業界の取組を大変心強く感じています。

最近、ゲームセンターは、家族連れで楽しむことのできる健全なレジャーの場となっていると承知しており、引き続き、法令に即した営業が行われるよう、会員の皆様方に対する継続的な研修等を実施していただくとともに、地域との良好な関係を保ちつつ、多くの方が明るく楽しめるアミューズメントパークづくりに一層力を発揮していただくことを期待しています。

最後になりますが、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を心より祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

来賓挨拶

経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長 安田 篤氏

本日は定時総会にお招きいただきありがとうございます。会の開催にあたりお祝いの挨拶をさせていただきます。

まず日本経済の状況ですが、今年に入って株価も上がり、春闘での賃金改定率は5%を超え、民間企業の国内設備投資が30年ぶりに100兆円を超える状況であり、確実に潮目の変化のタイミングを迎えていると考えています。

従来のコストカット型で続いてきた日本経済を、賃金も投資も物価も伸びる成長型の経済に持続させていくということが今後の大きなテーマになってくるところで、そうしたことを受け、経済産業省におきましても、国内投資を後押しさせていただき、あるいはDX、GXへの対応を加速する取組への支援のため準備を進めているところです。

アミューズメント産業のおかれている状況につきましては、昨今のインバウンドの増加、日本のアニメキャラクターの人気の高まり、そして、先ほどの山下会長からのご紹介にもありましたコンテンツ産業の強化のための施策の推進をこれから進めていく状況でありまして、流れは確実に来ていると考えております。

そうしたなか、今年はアミューズメントエキスポがまた開催されるとうかがっています。昨年、「BtoB」から「BtoC」に変革を遂げられ、しかも昨年の1日だけの開催から、今年は2日開催に拡大されるとうかがいました。日本のアミューズメント産業の魅力を国内、グローバルに発信していただければ大変ありがたいと考えております。

また、先ほどDXと申し上げましたが、この業界におかれましても、キャッシュレスということでDXの流れを進めておられます。是非JAIAデジタル規格を今後も普及させていただき、事業の拡大を図っていただければ大変ありがたいと考えます。

そうした流れを受けまして、経済産業省では、今後とも国内の投資をあげ、イノベーションを作り、国民の所得を向上させる。この3つの好循環の実現を進めてまいりたいと考えているところでございます。

ここで1つ告知をさせていただければと思います。

福島の復興関係ですが、昨年、原発処理水が安全性を確認のうえ海洋放出されているところ、三陸常磐の水産物の消費がなかなか拡大しない状況です。

インターネットで「三陸常磐ものネットワーク」というキーワードで検索いただきたいと思いますが、既にこのネットワークへは1100を超える方々にご賛同いただいております。店頭での小売り、あるいは社食での利用等を通じご協力をいただいております。皆様におかれましても、是非、この活動にご賛同・ご協力を賜れば幸いです。

そして、いよいよ来年4月からの「大阪・関西万博」開催が迫ってまいりました。ますますインバウンドの増加にもつながると思われまます。万博の成功に向け、気運を高めていきたいと考えております。

結びになりますが、JAIAと会員の皆様のさらなる発展と、本日ご列席の皆様のお健勝を祈念しまして、私のお祝いの挨拶とさせていただきます。



第31回理事会

日時／2024年6月5日(水)
17時20分～17時30分
場所／オークラ東京 2F ヴィクトリア
出席／理事総数22名中出席理事21名
監事総数2名中出席監事2名



第1号議案 会長・副会長・専務理事・常務理事の選任に関する件

柴田健理事が議長となり、慎重協議の結果、全会一致で下記の通り選任された。
代表理事(会長) 田村雅壽 代表理事(副会長) 川崎 寛
業務執行理事(専務理事) 柴田 健 業務執行理事(常務理事) 小竹幸浩

第2号議案 名誉顧問・常任理事の選任に関する件

事務局から里見治元会長を名誉顧問に選任することが提案され全会一致で承認。次いで議長が常任理事の選定について上程し、以下の通り選任された。
常任理事(AMマシン事業部長) 山下 滋
常任理事(施設営業事業部長) 内田慎一
常任理事(遊園施設事業部長) 高島省吾

報告事項 アミューズメントエキスポ2024懇親パーティーについて

事務局から標記パーティー開催に関し以下の通り報告があり、了承された。
日時／2024年11月15日(金)18時～19時30分
会場／帝国ホテル 本館 光の間

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会
(JAIA)

2024年度

新役員

(※会長職は1期2年。広域3社の持ち回り)

名誉顧問

里見 治



(株)セガ 取締役名誉会長

会長

田村 雅壽



(株)タイトー 取締役常務執行役員 (株)バンダイナムコアミューズメント代表取締役社長

副会長

川崎 寛



専務理事

柴田 健



一般社団法人 日本アミューズメント産業協会

常務理事

小竹 幸浩

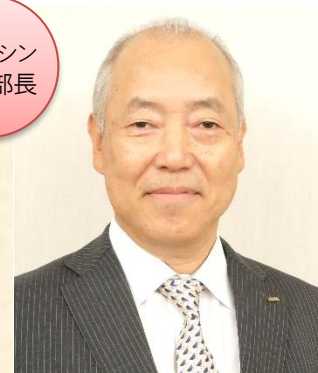


一般社団法人 日本アミューズメント産業協会

常任理事

AMマシン
事業部長

山下 滋



(株)セガ フェイブ 取締役常務執行役員

常任理事

施設営業
事業部長

内田 慎一



(株)友栄 代表取締役社長

常任理事

遊園施設
事業部長

高島 省吾



泉陽興業(株) 専務取締役東京支社長

理事

今泉 元秀



(株)カプコン 常務執行役員

理事

上田 和弘



(株)アスモ 代表取締役社長

理事

上野 聖



(株)GENDA GiGO Entertainment 取締役会長

理事

岡田 拓志



(株)ゼムス 取締役会長

理事

沖田 勝典



(株)コナミアミューズメント 代表取締役社長



理事

今野 創

(株)ソユー 代表取締役会長



理事

大門 淳

サノヤス・ライド(株) 代表取締役社長



理事

田村 宗弘

システムサービス(株) 代表取締役社長



理事

津口 大輔

(株)プロボックス 取締役社長



理事

長友 伸二

(株)ルルアーク 代表取締役社長



理事

藤原 徳也

(株)イオンファンタジー 代表取締役社長



理事

三嶋 隆

フリュー(株) 代表取締役社長



理事

宮本 和彦

(株)共和コーポレーション 代表取締役社長



理事

湯之前 輝寿

(株)ラウンドワンジャパン 運営企画本部長



理事

良知 昇

三精テクノロジーズ(株) 代表取締役社長



監事

功刀 榮夫

功刀榮夫税理士事務所 税理士



監事

増澤 武敏

加賀アミューズメント(株) 代表取締役社長

本総会を持って退任する2名の理事

筒井雅久氏((株)アミパラ)

「力不足ではありましたが、SC遊園協会の中から理事を務めさせていただきました。長い間ありがとうございました」

長松芳男氏(サノヤス・ライド(株))

「2021年度からと大変短い間でしたが、遊園施設事業部で微力ながら務めさせていただきました。お世話になり、ありがとうございました」



筒井雅久氏



長松芳男氏



AMマシン事業部

1. アミューズメント産業に関する調査研究及び業界統計の作成

(1) 景品提供営業のあり方に関する調査研究 (AMプライズ委員会)

消費者に適正な景品を適切な方法で提供することを目的として、次の事業を行う。

- ①「景品提供営業のガイドライン」、及び「景品安全確保ガイドライン」等の広告掲載を行うなど周知徹底を図り、景品提供営業の適正化を推進する。
- ②消費者に適正な景品を提供することを目的として、業界としての適正景品を規定し、該当する旨を表示する「アミューズメントプライズマーク制度」の事業を行う。

(2) 知的財産の確立に関する調査研究 (調査・統計部会)

- ①会員の有する知的財産権の確立、及び保護を目的として特許・意匠等の登録出願の際に必要となる上映・商標の使用等、証明書発行を行い、会員の知的財産権の確立に協力する。
- ②会員相互の知的財産権に係る国内外問題を支援するため、研修会・勉強会等の実施に向けた取り組みを行う。
- ③会員の商品開発及びこれに伴う技術開発に関する情報の蓄積に資するため、業界誌等による情報収集を行うとともに、会員がいつでも閲覧できる環境を維持する。
- ④特許庁、国際知的財産保護フォーラムとの連携を進め、知的財産の保全に関する情報収集を行う。

(3) AM機の健全化及び啓蒙に関する調査研究 (倫理基準の運用) (倫理委員会)

- ①アミューズメント機械の健全性を保ち、消費者に適正なAMマシンを提供するための表示マーク制度を「健全化を阻害する機械基準」に基づいて運用し、健全な機械の製造、販売及びオペレーションが適切に行われるよう表示マーク制度の啓蒙活動を行う。
- ②アミューズメント エキスポ等の機会を利用して、表示マーク制度の業界内外への啓蒙活動を行う。
- ③AM施設への「健全化を阻害する機械基準」の啓蒙活動を行う。

2. アミューズメント産業に関する技術の開発研究・標準化の推進

(1) 関係法令等の検討作業への協力 (AM技術委員会)

安全・安心なAMマシンを消費者に提供するため、国が行う技術的な関係法規や基準等の検討を行う各種委員会に委員を派遣し、検討作業に協力するとともに、会員企業より速やかに情報提供を行う。また、会員の製品開発に資するため、会員企業より希望者を募り、国立研究開発法人産業技術総合研究所を訪問し施設見学及び情報交換を行う。

(2) JIS規格の策定事業 (AM技術委員会—JIS検討分科会)

当協会が改正発行を行い、2018年5月に国の整合規格に採用されたJIS「家庭用及びこれに類する電気機器の安全性—第2-82部: サービス機器及びアミューズメント機器の個別要求事項」について、内外関係の改正状況を踏まえ、必要に応じ改正作業を行う。

3. アミューズメント産業に関する情報の収集及び提供

(1) アミューズメント文化の振興 (業界プロモーション、AM産業情報の収集、協会機関紙等による情報発信、HPコンテンツ拡充、業界統計調査)

(調査・統計部会—統計調査特別委員会/広報活動部会)

- ①AM業界の楽しさや、現状を広く一般に理解してもらうため、「JAIAホームページ (<http://www.jaia.jp>)」を運営し、世界に向け発信する。また、各種メディアでの業界関連記事を増やすことを目的に、統計資料や業界・ピックアップ等のコンテンツをHPを通じてマスコミ向けに提供することで、業界の話題の露出増加を図り、最終的には消費者のAM産業への理解促進につながるよう活動を行う。
- ②消費者に適切なAM機器を提供するため、行政機関や関連団体等からの各種情報の収集に努めるとともに会員への周知徹底を図る。
- ③消費者に対し、AM機器の楽しさや、AM業界の現状を広く一般に理解してもらうため、展示会等の機会を利用してマスコミに向けた業界動向、協会活動等についての情報発信を行う。
- ④ホームページ等を通じて、省庁からの連絡等をはじめとした各種情報の提供を速やかに行い、会員の事業推進のサポートを行う。
- ⑤協会広報紙「JAIAプレス」を発行し、JAIAの活動内容及びAM業界に関する時宜にあった情報提供を積極的に行う。
- ⑥長期に亘り低迷を続けるメダルゲームジャンルについて調査研究を行い、ジャンルのため入れを図るとともに、活性化を行う。
- ⑦AM産業の一層の発展に資することを目的として、年一回の実態調査を行い、AM産業界の現状を精査する。また、得られた調査結果を「実態調査報告書」としてまとめ、業界内外に提供して、業界理解の促進に努める。

(2) アミューズメント文化の海外への情報提供等 (海外市場の拡大に向けた取り組み) (AM国際委員会)

海外のAM市場の拡大を目的とし、会員企業が展開を行う際のリスク軽減に向けた方策や市場動向に関する情報を収集し、会員に提供する。また、日本のAM製品の海外における競争力強化や、良質な海外製品の日本市場への導入に資するため、海外の実状視察会の開催を検討するほか、海外展示会 (中国AAA、広州GTIなど) の情報を収集し、結果を会員に報告して情報共有を行う。

4. アミューズメント産業に関する展示会、講習会、研修会等の開催

(1) 展示会「アミューズメント エキスポ」の開催 (アミューズメントエキスポ実行委員会)

業界活性化とさらなる発展を目指して毎年開催している「アミューズメントエキスポ」を今年度はビジネス重視の会員企業のニーズを踏まえビジネスデーを復活し、11月15日(金)16日(土)の2日間会期で、東京ビッグサイト東56ホールにおいて開催する。

(2) 関連法令、協会自主基準等に関する講習会の実施 (広報活動部会)

AM業界に関連する各種法令や協会の自主基準に関する説明会・講習会等を開催し、会員並びに業界関係者に広く有益な情報を提供する。

5. アミューズメント産業に関する内外関係機関との交流の促進

(1) 国内関係機関との交流 (広報活動部会)

- ①経済産業省などの関係官庁及び同省関係団体との交流を行う。
- ②消費者に適切な映像を提供することを目的とし、映像関連の団体と映像表現の倫理に関する連絡会を開催し、団体間の情報交換を行う。
映像管理委員会
(一社)コンピュータエンタテインメント協会(CESA)
コンピュータソフトウェア倫理機構
コンピュータエンタテインメントレーティング機構(CERO)
- ③(一社)コンピュータエンタテインメント協会、日本eスポーツ連合(JESU)等の関連団体や(一財)デジタルコンテンツ協会等の周辺業界団体との連携を保ち、各種の情報収集を行う。
- ④経済産業省が所管する「キャッシュレス推進協議会」に参画、情報収集と提供を行うことで業界におけるキャッシュレス化を推進する。

(2) 海外の業界団体との交流 (AM国際委員会)

AM産業に関する世界各国の法規制や商習慣等に関する情報収集や市場調査を目的として、海外のAM業界団体と協力関係の強化を図り、交流を促進する。また、各国業界団体が来日した際の表敬対応を行う。

(3) 海外における知的財産権保護の活動 (AM国際委員会/調査・統計部会—知的財産委員会)

会員企業の有する知的財産権を保護するため、中国、台湾、韓国等のアジアを中心として、模造行為に対する情報を収集するとともに対応策を検討する。

6. アミューズメント産業に関する登録の推進

(1) AM機器の表示マーク制度 (倫理委員会—倫理審査委員会)

アミューズメント機器の健全性を保ち消費者に適切な製品を提供するため、「健全化を阻害する機械基準」に基づく表示マーク制度の周知徹底を図り、健全なAM機器が製造・販売・流通・営業されるように努める。

(2) AMプライズ表示マーク制度 (AMプライズ委員会)

AMプライズの健全性を保ち、消費者に適正なプライズを提供するため、AMプライズマーク制度を適切に運用して健全なプライズが流通するように努める。

7. 前各号に掲げるものの他、この法人の目的を達成するために必要な事業

施設営業事業部

1. 総説

JAIA施設営業事業部は、

- (1) AM施設が国民の余暇活動の一翼を担っていることを自覚し、
 - (2) 青少年の健全育成にかかわる責務があることに留意し、
 - (3) 地域社会の人々と協調した防犯活動に積極的に参加し、
- もって、国民の理解と協力を得て健全な施設営業を推進することを目的として、以下の諸活動を展開する。

2. 一般事業活動

(1) 公益事業活動

① 地域懇談会

地域懇談会は、法令の規制緩和に関して重要な意義を有しており、長年にわたって全国で開催してきたこの活動が、2016年6月の法改正の中で大きく評価を受けてきたところであり、2024年度も、本部事業として全国展開する。各都道府県においては、都道府県庁、都道府県警察本部教育委員会、地域の青少年問題に携わる方々と連携を密にし、懇談会を開催する。懇談会は、現時点において18時以降の年少者の立ち入り制限が継続している4県(岩手、茨城、栃木、鳥取)で開催を計画、相互に意見交換し、AM施設の健全性の理解を高め、施設営業に資するとともに、事業部の諸活動に理解を求めるとともに、

② アミューズメント・ラブ・エイド

児童養護施設、特別支援学校、老人福祉施設などの方々をAM施設に招待し、あるいは機器を各施設に持ち込んで、アミューズメントに親しんで戴く「アミューズメント・ラブ・エイド(愛の助け合い運動)」の催しは、当会の社会福祉事業の一環として実施してきた。今後は、全国本部並びに県本部下の会員企業に協力を要請、景品在庫などを活用し全国の児童保護施設へプレゼントを贈るなど、広く継続的に進める活動を精進していく。

(2) 業界活性化事業活動

店舗活性化推進委員会を中心として、市場活性化のための施策を立案し、加盟会員の経営基盤の拡充に努める。

- ①店舗運営能力向上に向けた企画
店舗運営の活性化にあたっては、店舗従業員のスキル向上のための研修会、EXPOにおいて施設事業の従事者が学びを得ることが出来る「アミューズメントスタッフ検定」などを企画し、店舗運営の収益向上や健全化の推進を図る。
- ②店舗運営活性化企画
店舗運営の活性化に資するため、会員店舗の情報共有体制を構築。店舗運営のツール提供や、ゲーム機械等に特化した研修の実施などの経営支援施策となるような施策を図る。EXPOにおいて、施設事業者で協力をし、来場される一般利用者にAM施設をより楽しんでいただくための主催者事業の提案、並びに実施に協力していく。

(3) 研修事業活動

①青少年指導員養成講座

研修委員会の主導のもと、9月1日、12日の両日は東京都において、10月16日、17日の両日は大阪府において、全国防犯協会連合会との共催による青少年指導員養成講座を開催する。本年度の募集定員は両会場併せて概ね140名を目標とする。講座では、「店舗でのトラブル対策」「青少年に対する接し方」などの実務的な問題を取り上げ、これらについてグループディスカッションを行い、繁華街の施設を視察するなどして研修の効果を高める。研修修了者には〈青少年アドバイザーの証〉及びその資格を明記した名刺を交付し、各施設において指導的な役割を担ってもらい、店舗運営の向上と健全運営の推進に資する。

(4) 広報事業活動

機関紙JAIAプレスには、業界のトップ・ニュースをはじめ、理事会や専門委員会などを開催したホットな話題、報告を掲載、さらに、各地区本部、府県本部の活動内容、各地区で開催される地域懇談会、店舗管理者研修会などの開催状況、アミューズメントエキスポなどの各種イベントなどの開催状況の掲載、行政官庁からの啓蒙活動の協力等、加盟会員に情報を発信し、業界への理解を深めるために管轄警察機関をはじめ、地域団体や関係諸機関に配布する。

(5) 健全化事業活動

風適法及び風適法施行条例等の法令を遵守し、健全営業の徹底に努めるため、以下の活動を行う。

①健全営業の徹底

業界が抱える各種の規制があるが、業界が規制緩和を要望するためには、現行法規を厳守していることが前提となる。このことを加盟会員全員が認識し、施設運営の健全化を徹底する。特に16歳未満の年少者の立入り時間規制(平成28年6月23日施行)については、大半の都道府県条例において保護者同伴の場合の時間規制緩和が行われているところであり、施設運営上での法令遵守を徹底する。

②健全施設ステッカー

会員ステッカーは、加盟会員と非加盟会員とを識別し、店舗のお客様には安心安全に過ごしていただける施設であることが周知されてきているところ。現在の認知度を維持しつつ「JAIA」ステッカーへのソフトランディングを視野に入れた対応も行う。このステッカーは、地域懇談会などで会員店舗に掲示されていることを説明し、安心・安全な施設であることを説明。会員には店舗の健全性の確保に努め非加盟会員との差別化を顕著にすることに繋がり、その効果は大きい。

③子供110番

全都道府県全店で展開している「子供110番」活動を継続する。行政当局及び全国防犯協会からも感謝されており、浅くなく活動の輪を広げることにより、犯罪から子供や女性等を守る地域活動に寄与する。

④規制緩和の要請

風適法関係の規制緩和等について、法規部と規制緩和委員会と連携し、引き続き、業界の適正運営に資する規制の改正を要望していく。

3. 関係団体との連携活動

(1) 警察庁及び都道府県警察

JAIA法規部の事業として、警察庁との連携を密にし、施設営業上の諸問題に関して協議し、国民的視野に立った規制緩和について意見交換する。各都道府県警察本部との連携に関しては、営業にあたっての法令上の問題点などについて意見交換を行い、業界からの要望事項を伝える。また、各警察本部本部長以下の幹部及び担当課を表敬訪問し、JAIAの活動について説明し、理解を求め、違法営業に関しての徹底的な取締りを要望する。

(2) 全国防犯協会連合会

全国防犯協会連合会(全国風俗環境浄化協会)が行う事業活動を積極的に支援し、また連携を密にして、JAIAの活動について説明し理解と協調を促す。

(3) 一般社団法人日本ショッピングセンター協会

施設事業において重要な出店先であるSCの状況を把握し、SCにおいて健全なAM施設の運営を行えるよう日本ショッピングセンター協会と情報交換を行っていく。また、風適法などの問題に関し、当協会内だけでなくSC事業者様からも広く声を集め、規制緩和の活動にも活用していく。

4. 事業部内諸活動

(1) 施設事業部会(運営委員会)

運営委員並びにボードメンバーで構成。適宜開催しJAIA理事会・総会に付すべき案件その他重要な案件について審議する。

(2) 全国情報交換会

2024年10月3日～4日の日程で、長野県軽井沢で開催する。加盟会員が一堂に会して様々な情報を寄せ合い、業界が抱える諸問題について意見交換するなどして、会員相互の結束を高める。

(2) SC施設営業委員会視察

話題となっているSC視察ならびにそこに出店する当会会員企業の施設を視察し、業界全体のSCにおける出店のあり方の意見交換を行うために視察会を開催する。2024年7月18日、19日に新潟県新発田市のイオン新発田、「JAMP862(ハローズ様)」の視察を行う。

遊園施設事業部

1. 遊戯施設に関する調査研究事業(遊園企画委員会/遊園技術委員会)

遊園施設に関する建築基準法をはじめとする関係法令の調査研究及び海外基準の情報収集・検討を行うとともに、コンプライアンスの周知徹底を図り、事故防止のための活動を一層強化する。また、令和4年3月31日公布・施行された国土交通省告示第412号「遊戯施設の維持保全に関する準則又は計画の作成に関し必要な指針」の徹底を講習会等を通じて周知予定である。

2. 遊戯施設に関する情報の収集及び提供(遊園企画委員会)

遊園施設に関する部会員間の情報交流及び関係法令の改正等関連情報の提供を行い、会員間の情報交換を行う。また、定期検査報告受付による台数の取りまとめと地域・機種別の統計を行うなど、建築基準法以外の関係法令等についても情報提供を行う。

3. 遊園施設に関する安全対策の調査研究と安全管理講習会の開催(遊園技術委員会)

多様化・高度化する遊園施設においては、日常の点検整備など維持管理面における安全確保と日常営業における運転操作など運行管理面からの安全確保がますます重要になっていくことから、技術委員会において、こうした観点からの安全確保のための方策について調査研究するとともに関連法規の改正情報等についての収集を行う。なお、国土交通省告示第412号「遊戯施設の維持保全に関する準則又は計画の作成に関し必要な指針」を会員へ周知徹底する。さらにその成果を基に、会員はもとより遊園地等で遊戯施設に関わる全ての関係者を対象に「遊戯施設安全管理講習会」を東京において開催する。

4. アミューズメント産業に関する内外関係機関との交流の促進

(1) 遊園施設に関する国内関係官庁及び団体との交流

(遊園企画委員会/遊園技術委員会)

国土交通省、経済産業省、特定行政庁などの関係官庁及び一般財団法人日本建築設備・昇降機センターをはじめとする関係団体との交流、役員・委員の派遣等を行う。

(2) 海外の業界団体との交流(遊園国際委員会)

韓国のKAAPA(社)韓国総合遊園施設協会)等の遊園施設に関する海外団体との情報交換などの交流を行う。

(3) IAAPAとのミーティング・交流支援活動(遊園国際委員会/遊園企画委員会)

米国の国際的な遊園施設団体IAAPAとの情報交換、交流活動を行う。

5. アミューズメント産業に関する登録の推進

(1) 遊戯施設に関する定期検査報告(遊園技術委員会)

建築基準法第12条第3項に基づく遊戯施設の定期検査報告制度の調査研究と報告書の代行受付を行う。

(2) 中小企業等強化法に伴う証明書の発行(遊園企画委員会)

遊園地用設備に関し、平成26年1月20日に施行された産業競争力強化法に基づく生産性向上設備投資促進税制が本年3月末をもって終了し、それに代わる新たな制度として「中小企業経営強化税制」の固定資産税関係について、それに伴う証明書の発行事業を行う。

6. 前各号に掲げるものの他、この法人の目的を達成するために必要な事業

JAIA統一事業活動

(1) キャッシュレス決済推進

JAIAコードデータベースの活用促進を軸に、キャッシュレス端末やPOS端末の業界への普及を進めることで、施設事業と機械のDX化を進め、施設運営の省コスト化、省力化を進める。今年度より産業界内でのDX化の普及促進のために、定期的な説明会などを開催する。

(2) アミューズメントエキスポ事業

業界の活性化とさらなる発展を目指して毎年開催している「アミューズメントエキスポ」を今年度はビジネス重視の会員企業のニーズを踏まえてビジネスデーを復活し、11月15日(金)・16日(土)の2日間会期で、東京ビッグサイト東5・6ホールにおいて開催する。

(3) 業界実態調査

機器メーカー及び施設事業者などについての実態委託調査を行い、「アミューズメント産業界の実態調査」として纏め、会員及び関係諸機関・団体等に配布する。2024年度には遅れていた2022年度の実態調査を今夏までに、2023年度の実態調査は今冬を目途に発刊する。

(5) 賀詞交歓会

JAIA主催の賀詞交歓会を、2025年1月17日、都内ホテルにおいて開催し、業界関係者の親睦を図るとともに情報交換をする。

懇親パーティー



主催者挨拶
JAIA 田村雅壽会長



来賓挨拶
鈴木隼人衆議院議員



乾杯
JAIA 川崎寛副会長



中締め
JAIA 高島省吾常任理事



定時総会の議事審議・報告終了後、15時30分～隣室にて懇親パーティーを実施した。

まず挨拶に立った田村新会長が「リアルな店舗が日本経済を活性化していく1つの契機になると思う。世の中を元気に、豊かにするコンテンツを世界に発信できるような業界の会長として2年間頑張っていきたい」と決意を語った後、来賓の鈴木隼人衆議院議員から「年明け早々、地震や飛行機事故等暗いニュースが続いたが、こんな時代だからこそAM業界には世の中を明るく照らしていくことが求められていると思う。これからも私は応援団としてがんばっていく。何でもご相談してほしい」と力強いエールをいただいた。

乾杯は、川崎新副会長。「短い方がいいものは、ゴルフのバット、ラーメン屋の回転率、そしてスピーチ」と笑いを取りながら乾杯の音頭をとり、懇親に入った。

定刻の19時、高島常任理事が中締め。AM業界、JAIA会員の更なる発展を祈念して、一本締めを行った。



〈優勝〉川村康則氏((株)アムジー)
〈準優勝〉川井一功氏((株)CUE)
〈3位〉田村宗弘氏(システムサービス(株))



親睦ゴルフコンペ

47名参加

(千葉県木更津市) / 6月6日(木)開催

「ザ・カントリークラブ・ジャパン」



AMUSEMENT EXPO 2024

第2回実行委員会

「出展のご案内」決定
(※10～11ページに概要)

開催日時／2024年5月23日(木)10時～12時
開催場所／JAIA会議室+委員拠点(リモート1名)
出席者／児玉晃一実行委員長はじめ16名
+オブザーバー2名+事務局

1. 前回議事録(案)について

事務局から前回議事録(案)が提案され、原案通り承認された。

2. 各部会開催報告(BtoB部会/企画部会)

事務局から5月15日開催のBtoB部会、5月16日開催の企画部会の審議内容が報告された。なお、懇親パーティーの実施可否については理事会の判断を仰ぐこととした。

3. 出展小間料金の改定について

前回実行委員会の際に見直しを行うことで合意を得ていた出展小間料金について、BtoB部会ならびに企画部会で改めて協議した結果を踏まえ、JAIA会員・1小間32万円(税別)、会員外・1小間37万円(税別)とする(金曜日のみ)のビジネスオンリー出展も同額)ことが事務局より提案され、承認可決。また、過去にJAPEO及びアミューズメントエキスポに未出展の会社に限り、1小間目を半額にする制度を新たに設けることとした。

4. 出展のご案内(案)について

事務局から「出展のご案内(案)」が提案・説明され、原案を検討のうえ、8か所(飲食物販について、出展申込書について、等)に修正を加えることとした。

5. 外国企業の出展について

事務局から外国企業の出展について、これまで実施してきた枠組み説明と併せて提案があり、審議の結果、今回も従来同様の枠組みで実施することとした。

6. 今後のスケジュールについて

次回実行委員会は、7月26日(金)10時～12時に開催することとした。

7. その他

◎オリジナルキャラクター使用(景品持ち帰り袋)について
プライズフェアから、今回もエキスポオリジナルキャラクターが設定される場合、プライズフリープレイでの景品の持ち帰り袋に使用したいとの要望があり、了承。

◎ビジネスデーの登録料金について

出展社から招待のない方のビジネスデー登録料金(今回から導入)に関し、一般の方がビジネスデーに流れてくることのないよう慎重に検討することとした。

◎専門学校等の学生招待について

企画部会にて、業界に興味をもってもらうためビジネスデーに専門学校やゲーム系の学校を招待する案が出たことが報告され、審議の結果、招待を実施する方向で情報収集を行うこととした。



開催日時／2024年5月9日(木)15時30分～5時15分 開催場所／近畿ブロック昇降機等検査協議会 会議室(大阪)
出席者／森田栄二委員長はじめ委員5名+事務局4名

1. 令和6年度遊戯施設安全管理講習会の開催について

事務局が前回に引き続き、資料「令和6年度遊戯施設安全管理講習会・開催のご案内(案)」に基づいてこれまでの検討内容、今回の課題について説明。「講習科目と講師」について検討した結果、森田委員長提案の次の内容で了承された。

4. 遊戯施設の技術概論

(1)メンテナンスにおける塗料について(仮題)
株式会社カシワバラ・コーポレーション

2. 遊戯施設の安全管理マニュアルの改訂について

事務局から標記マニュアルの改訂について、前回委員会で説明した資料(令和3年5月14日開催の第129回)をもとに再度経過説明があり、今回は「注意看板マニュアル」に関し検討を行った。なお、次回委員会にてこの項の総括を行う予定とし、各委員がそれまでに社内で検討することとした。

3. 昇降機センターの定期検査業務基準書の改定作業状況報告

標記定期検査業務基準書の改定作業状況について、事務局が前回委員会から今回までの経過を報告。「6月に国土交通省から定期検査に関する改正告示が出る予定なので、昇降機センターではそれに合わせて業務基準書改訂委員会をスタートさせる予定」である旨を確認した。

4. 最近の報道記事から(遊戯施設関係)

事務局が前回委員会からの報道記事に関し報告。

5. 次回委員会の開催について

次回委員会(第142回&第105回)は、2024年7月19日(金)15時30分～、近畿ブロック会議室(大阪市)にて開催することとした。



開催概要

名称/アミューズメント エキスポ 2024
 会場/東京ビッグサイト 東5・6ホール
 会期/2024年11月15日(金)~16日(土)
 ビジネスデー:11月15日(金) 10:00~17:00
 一般日:11月16日(土) 9:00~17:00
 主催/一般社団法人日本アミューズメント産業協会(JAIA)
 入場料/ビジネス関係者…有料(オンライン事前登録制・出展社からの招待者は無料)
 一般(土曜日のみ)…有料(入場料金未定・小学生以下無料)



昨年からの変更点

- ◎会期を2日間に戻し、金曜日のビジネスデーを復活いたしました。
- ◎会期を1日延長したことによる固定経費増と諸経費の値上がりを受け、出展小間料金を改訂させていただきました。
- ◎他展示会の事例なども参考に基礎小間設備の見直しを行い、これまで使用の有無に係わらず敷設していた一次側電気幹線を基礎小間設備から外し、電気幹線工事は出展社が必要とする容量分だけオプションでお申込みいただく形に改めました。
- ◎ビジネスをメインでお考えの出展社様のために金曜日1日だけの出展枠を新設します。
- ◎主要商業施設事業者の方々をビジネスデーに招待し、SCへの出店、機器レンタルなどの商談機会を拡大します。
- ◎これまで入場したくても出展社との繋がりがなかったために入場できなかったビジネス目的の来場者が入場できる仕組みを導入します。(有償による事前登録制)
- ◎自社ブースでの「物販」のほか「飲食」の販売も可能といたします。
- ◎主催者ゾーンの一部に「飲食ゾーン」を設け「飲食関連の出展誘致」を行います。
- ◎これまで出展されたことのない企業様の出展をしやすいするため、初出展の場合に限り、1小間目を半額といたします。(過去のJAIEPO及びアミューズメントエキスポ未出展社)
- ◎これまで小間数に応じて差が付けられていた小間内にステージを設けた場合のセットバック規程を緩和し、9小間以上は一律2mのセットバックを要する規程に変更しました。

出展料金・申込方法

1小間=3m×3m (9㎡)

JAIA会員——352,000円(税抜料金320,000円、消費税額32,000円)

会員外——407,000円(税抜料金370,000円、消費税額37,000円)

※基礎小間、パスなど事務局発行物を含む(電気幹線工事費は含みません)

申込締切日/2024年7月10日(水) 入金締切日/2024年8月23日(金)

※申込締切日迄に「出展のご案内」の出展申込フォームから入力して下さい。

※申込受付後、主催者から請求書をお送りしますので、入金締切日迄にお振込をお願いします。

出展社説明会及び小間位置の決定

日時/2024年7月31日(水) 14:00~15:30

場所/株式会社タイトー 本社1階 セミナールーム

※出展関係規程の説明と小間位置の決定を行いますので、出展社は必ずご出席ください。

※小間位置は実行委員会が決定し、同小間数の出展社があった場合は、出展社説明会にて抽選を行います。

※小間は、原則として3m×3mの矩形を1単位としてのその整数倍で構成しますが、会場の有効利用の必要上、面積割をさせていただく場合があります。その場合、間口奥行が3m単位にならないことがあります。あらかじめご承知おきください。

主要スケジュール

出展社
募集〆切

7/10
WED

出展説明会

7/31
WED

入金締切

8/23
FRI

搬入・設営

11/14
THU

開催

11/15~16
FRI~SAT

撤去

11/16
SAT

お問合せ先

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会(JAIA)
 〒102-0074 東京都千代田区九段南3-8-11 飛栄九段ビル8F
 TEL 03-3556-5522 E-mail info@jaia.jp

AMUSEMENT EXPO 2024

■出展資格

- ①一般社団法人日本アミューズメント産業協会(JAIA)会員
 ②上記の他、主催者が出展を認めた企業または団体
 ※②の場合、出展申込の際に「会社案内」「出展予定製品・サービスが判る資料等」を添付下さい。ただし、業務用アミューズメントマシン、乗物・遊園施設機器、プライズゲーム用景品のいずれかを出展する企業は、JAIA会員であることが必要です(海外企業を除く)。
 入会には理事会審査がありますので、お早目にJAIA事務局までお問合せください。【JAIA事務局 担当:浅見】

■出展品

アミューズメントおよびエンターテインメント関連のサービス、製品で、予め主催者の承認を受けたものに限りです。
 ※業務用アミューズメントマシン、乗物・遊園施設機器の有料による稼働はできません。

■出展品の検査

- ①書類審査
 すべての出展品は、出展社から提出頂く出展品リスト及び添付資料(景品類の出展は、ライセンスからの許諾を証明できる書面の提示が必要となります)に基づき、実行委員会が事前に書類審査を行います。
- ②会場検査
 設営日である11月14日(木)の夕方、会場において実行委員会による出展品の検査を行います。ここで出展不適当と判定されたものは出展できません。
 ※これら審査・検査の結果、出展社が被る損害については、主催者は一切補償しません。
 ※判定基準は公表いたしません。

■出展できないもの

- 次に掲げるものは、出展・カタログ配布・小間内表示等ができません。下記各項に抵触する恐れがあるものまたは不明な点がある場合は出展申込前に事務局にお問合せ下さい。
- ①公序良俗に反するもの。
 - ②他の知的財産権を侵害するもの。
 - ③JAIAの「健全化を阻害する機械基準」「健全化を阻害する機械基準の運用規程」に違反しているもの。
 - ④JAIAの「ゲームセンター等における景品の取り扱いに関する要領」及び「アミューズメント施設における景品提供営業ガイドライン」に抵触する機械及び景品。
 - ⑤日本国内での営業に使用できない景品類及び知的財産権を有する者からの日本向けの許諾を得ていない景品類(景品類は、実行委員会による書類審査の際に、ライセンスまたは許諾の権利を有する代理店などからの日本向けアミューズメント用景品としての許諾を確認できる書面を提出していただきます)。
 - ⑥景品の制限価格(1,000円)を超えるもの。
 - ⑦メーカーの許諾を得ていない中古品。
 - ⑧JAIA倫理表示マークの貼付がない4号転用機。
 - ⑨JAIA倫理表示マークの貼付がないメダルゲーム機。
 - ⑩映像、デザイン、音声等による表現が、青少年の健全育成上好ましくないと考えられるもの(例:脱衣シーン等の卑猥な表現及び残酷な表現等)。
 - ⑪上記の他、主催者が不適当と認めたもの。
 ※当たり付き自動販売機等、アミューズメントマシンと誤解を招く恐れがあると主催者が判断した製品の出展は、主催者の発行する注意書きを表示して頂く場合があります。
 ※日本国内での営業使用が認められない可能性のあるリデンプションマシン等の製品の出展は、主催者の発行する「海外仕様」ステッカーの表示が義務づけられます。
 ※景品提供機については、風俗営業適正化法解釈基準に適合しないものは出展できません。新製品や機能の追加などで適合しているか否かが不明な場合は、JAIA法規部において、その構造、提供方法を確認させていただきます。法規部で確認していない景品提供機については出展できない場合がありますのでご了承ください。確認申請の方法については出展社説明会でご説明いたします。

■ご注意 ヘッドマウントディスプレイ等を使用したVR機等の出展について

VR機等の出展に関しては、いかなる仕様・運営形態であっても他の出展品と同様、JAIAが制定した「健全化を阻害する機械基準」に従い、実行委員会にて審査を行います。また、展示運営にあたっては出展社の責任において年齢制限や安全管理等、安全配慮をお願いいたします。

■小間設備や装飾について

- ①基礎小間 ※W2.97m×D2.97(約9㎡)
 - ②電気幹線工事
 - ③自社装飾を行う場合の主なレギュレーション
 - ④高さ規程
 - ⑤セツトバック規程
- ※詳細は「出展のご案内」をお読みください。

■物販を行う場合のご注意

自社ブースで物販を行う場合は、日本国内に消費者窓口を有し、販売後のアフターケアが行えることを条件とします。また、販売商品や金銭の管理はすべて出展社の責任において行ってください。
 ※物販に関する詳細規定については7月31日(水)に開催する出展社説明会にてお知らせします。

■飲食販売を行う場合のご注意

自社ブースで飲食物の物販を行う場合は、出展社において保健所への届出と許可を得る必要があります。詳しくは下記までお問合せください。
 (江東区保健所)江東区東陽2-1-1 TEL03-3647-5855
 さらに、日本国内に消費者窓口を有し、販売後のアフターケアが行えることを条件とします。また、アルコール類の販売はできません。

■ビジネスデー出展のみの希望

4小間以下の出展の際には、11月15日(金)のビジネスデーのみの出展を可能とします。
 なお、翌日の一般公開日はブース撤去後、休憩スペースとするので場所の指定などはできません。

■小間転貸等の禁止

出展社は、主催者の許可なく小間の全部または一部を他社へ譲渡、貸与することはできません。(有償、無償を問いません)。

■法律の遵守

アミューズメントエキスポにおいて出展社が行うすべての行為は、必ず出展社の責任において法律を遵守して実施してください。

■開催の中止・変更規程

- ①主催者は、天災、戦争、テロ、疫病(感染症の広範囲にわたる流行及び会場周辺での地域的な流行を含む)、社会インフラ(電力、通信、交通機関を含む)の重大な障害、政府・行政および公的団体等による規制または要請、その他の不可抗力により、本展示会の開催が困難と判断した場合、開催前または開催期間中であっても、開催の中止、開催期日・開催時間の短縮を決定できるものとします。
- ②主催者は、前項に基づき本展示会の開催を中止した場合、それに伴って出展社に生じた損害について何ら賠償する責任を負わないものとします。但し、本展示会を事前に中止した場合は、中止決定日までに要した諸経費等(中止決定日までに支払い義務が生じた経費を含む)を出展料金から差し引き、残金があった場合は出展社に返金することがあります。

■出展キャンセル・変更規程

出展社の都合により申込を取り消しまたは変更する場合は申込締切日までの期間に書面によりお申出ください。この期間を過ぎた場合の取消し・変更はできません。また、一旦お支払いいただいた出展料は払い戻しいたしません。



〈視察報告〉

IAAPA Expo Asia 2024 および タイ・バンコク市中のゲームセンター

(一社)日本アミューズメント産業協会 常務理事 小竹幸浩



(前編)

不機嫌なわけではない、
地顔。これでもワクワクして
いるのだ。

この度私、小竹幸浩は、「IAAPA Expo Asia 2024」を視察するため、5月28日から6月1日の予定でタイ・バンコクに出張させていただいた。JAIAの財政の厳しい折ではあるが、見聞を広めることができ、感謝である。

このきっかけは昨年(2023年)10月、遊園施設事業部国際委員会の櫻井傑委員長(三精テクノロジーズ(株)遊戯機械事業本部営業部長)のご紹介で、IAAPA Asia PacificのVice President and Executive DirectorであるJack ChanとJAIAにて懇談の機会を得、ご挨拶したことによる。この際、私から翌月(11月25日)にJAIA主催の「Amusement Expo2024 in 東京ビックサイト」が開催されるのでいかがかとご来場をおすすめしたら、直前であることもあり他用にて参加できないとのことだったが、逆にIAAPAの展示会もアメリカ、ヨーロッパ、アジアなど主要な地域で開催されるのでご招待するよ、と仰っていただいていたのだ。そして、今年4月、5月27日から30日までの期間でバンコクにて開催される展示会への招待を本当に頂いたのである。

ありがたいこっちゃなあ~と思ったのもつかの間、今のJAIAの財政では一人が行けるかどうか。英語が得意ではない(できないとは書かない見栄が悲しい)私が一人で…? 逡巡したが、畦田JAIA事務局長に相談したところ、アメリカやヨーロッパでないタイであれば航空券もそんなに驚くほど高くはないですよ、と。2万円ほどする入場料は招待ディスカウントで無料。そもそもタイだと英語すら怪しいし、櫻井委員長にも相談したところ三精テクノロジーズ(株)の出展スタッフも現地でアテンドできる、とのお話を得、それでは、と行くことを決めたのだ。

さて、行くとなったら出張の目的を明確に定めようと考え、2つのテーマを策定した。一つはIAAPAの展示会を視察し、JAIAの展示会の規模の確保、あわよくば拡大のためのヒントを得ること。もう一つはバンコク市中のゲームセンターを視察し、日本のゲームセンターとの違い、特にキャッシュレスの導入状況について視察すること。

本稿は前者、出張の目的の一つ目、「IAAPAの展示会を視察し、JAIAの展示会の規模の確保、拡大のためのヒントを得ること」について、書かせていただく。後者については来月掲載の予定。



三精テクノロジーズ(株)のブース。
開場してすぐなので、今はお客はいない。

諸般の事情により、5月28日夕刻にバンコク入りし、展示会へは29日(水)に訪問。会場はバンコク市内のクイーン・シリキット国際会議場に設けられていた。ホテルはアテンドしていただく三精テクノロジーズ(株)の皆さんと同じ会場近くで確保していたので、展示会場へは地下鉄の地下道も使って徒歩10分ほどで到着。しかし、このホテルから地下道までどうしても避けることができない100メートルほどの”外の道”が、つらい。とにかく暑いのだ。テレビの天気予報で、といたいところだが、タイのテレビはフルでタイ語。たまたまやっていたドラえもんもタイ語で話している。そんな天気予報を見てもどうにもならない。

しかし安心召されよ、インターネットはつながっている。「オッケーグーグル、おはよう」と呪文を唱えれば、スマホから「今日のバンコクの天気は…」と魔法のランプの精、ジーニーのごとく答えてくれるのである。答えてくれるのではあるが、その答えが問題。朝なのに「現在のバンコクの気温は28度、今日の最高気温は34度…」うえーん、やめてくれよう。溶けちゃうよ。

さて展示会の話である。

会場前にある出展者一覧で三精テクノロジーズ(株)のブースの位置を把握し、向かうと、皆さんがいらっやっやご挨拶させていただく。三精テクノロジーズ(株)のブースは関連会社のS&S WORLDWIDE、VEKOMAと近接して入り口近くの良い位置を確保していた。しかし会場全体を見回してみると想像に反して意外とこじんまりとしている? Amusement Expoの東京ビックサイトの会場と同じくらいか? あとで三精テクノロジーズ(株)の中川会長にお話を伺ったところ、IAAPAの展示会はアメリカ(オランダ)、ヨーロッパがメインで、他にも上客が集まる中東や中国での開催もあり、要すれば展示会が多すぎ、地政学的にも主要な客の来場が見込まれない今回の展示会にはあまり出展者が集まっていない、とのことであった。

さて、ともあれ展示会場を一回りする。

来場者は100%ビジネスのゲストのよう。家族連れなんてほぼ皆無。

大きくブースを出しているのは、遊園施設メーカー。特に目に付いたのはウォーターライダーなど遊園地のプールに設置される遊園施設の出展の数が多いと感じた。当然実物の展示は不可能なため、施設全体のミニチュアや、施設要素を切り出した展示、あるいは写真や動画などの映像での紹介となっていた。(写真②)

当協会のAmusementExpoで主役であるアーケードゲームやプライズ品は、中国、台湾の企業が広くても4小間ほどのブースで展示しているくらいで、2小間程度の出展が30程度あったか。(写真①)

そして日本からの展示は、三精グループ以外ではSEGA Amusement Internationalが2小間ほどのブースで、リーフレットにより「中国の工場からマシンの出荷が可能」と紹介していた。またもう1社、Tokyo Broadcasting System Television Inc.。こうやって書くところからよく分からない会社に見えるけれど、そう、TBSさんが出展されていた。またなんでTBSなの？と思ったら、伺ったところでは日本で絶大な人気のあるコンテンツ「サスケ」を出展している、とのことであった。なるほど〜。

朝10:30頃から昼食を挟みつつ、会場を5周ほどして、15時頃に「IAAPA Expo Asia 2024」の視察は終了。諸般の事情により、有料のオプションツアーなどには参加せず。

以上、IAAPAの展示会についてまとめると、次の通りとなる。



写真①



写真②



写真③

IAAPA ASIA
代表者 Jack Chan氏

(写真①)

アーケードゲーム、プライズの展示はこじんまりと

(写真②)

こういうプール関係施設が多かった

(写真③)

ジップラインのようなアトラクションの施設要素を切り出して展示

◎IAAPAのHPによると「IAAPA Expo Asia 2024」の出展社数375社、来場者数は2023年度の数字で5330人。

◎100%「BtoB」

◎展示品の多くは遊園施設。

◎遊園施設についても、プール、ジップライン、コースター、バルーン遊具、恐竜のアニマトロニクス、VR、安全確保用ハーネス、アーケードゲーム、プライズなど展示物の幅が広い。

◎主な来場客は、世界的に名が通り、バイイングパワーのあるアトラクション産業界

◎出展小間単価はスペースのみで36㎡以下449USD/㎡(カッコ内「囲い付き」499USD/㎡)36㎡以上で379USD/㎡(429USD/㎡)、初回出展者449USD/㎡(499USD/㎡)、メンバー外の出展695USD/㎡(745USD/㎡)。

一方、Amusement Expoは、

◎展示品の中心がアーケードゲーム、プライズ品で、付随して大規模ブースでイベントショーを行っている

◎来場者はビジネス来場者として国内ゲームセンター等施設営業事業者と、プライズ目当ての一般来場者

と、展示会の”なり”が違いすぎてなかなか参考になる部分は少ない。が、IAAPA Expo Asia 2024の状況を見て、展示会としては出展社数を確保することが規模を維持、拡大するためには肝要であり、そのためには来場者としてバイイングパワーのある上客を引っ張ってくることで、出展社にとって魅力のある展示会と見せることが必要ではないか、と感じた。そのためにはそうした上客にAmusement Expoの開催について知ってもらうためには、可能な限り早く、これまで以上に対象を広く、具体的な内容のある広報を行うこと、が必要ではないか、と感じた。

さて、今年のAmusement Expoは11月15日と16日、ビジネスデーを復活させて二日間、東京ビックサイトで開催される。出展社様には、魅力的な展示会と映っているだろうか。今回のみならず、長期的な課題として取り組んでみたい。

なお文末になってしまったが、今回の出張では中川会長、良知社長、櫻井部長、ほか展示スタッフの皆さんと、三精テクノロジー(株)の皆様大変お世話になりました。紙面を借りて、御礼申し上げます。

ありがとうございました。

※ I A A P A (International Association of Amusement Parks and Attractions)

パチンコ・パチスロ機 4号転用リスト

「4号転用メダルゲーム機に係る倫理基準の運用規定」に基づき、各メーカーから届出のあった機械をJAIA事務局で実査。転用に際し改造が正当に行われているとJAIAが承認した機械を掲載します。
 なお、JAIAでは会員が4号転用メダルゲーム機を製造・販売・オペレーション使用する際に「アミューズメント適合機」マークの表示を義務付けています。

提出会社	4号メーカ	機別	筐体	機種名	発行日
(株)JIN	ビスティ	パチンコ	JIN	P新世紀エヴァンゲリオン シト、新生Y	2024/4/30
(株)JIN	ビスティ	パチンコ	JIN	Pフィーバー機動戦士ガンダムユニコーン b	2024/4/30
(株)サクシード	山佐	パチスロ	ベガスラックA	Lパチスロ転生したらスライムだった件CD	2024/4/30
(株)マイنز	パイオニア	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	ハナハナホウオウ~天翔~	2024/4/30
(株)マイنز	オーイズミ	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	パチスロ ひぐらしのなく頃に祭2	2024/4/30
(株)マイنز	ミズホ	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	アナザーゴッドハーデス-解き放たれし槍撃 Ver.-	2024/4/30
(株)マイنز	オレンジ	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	Lゴブリンスレイヤー	2024/4/30
(株)マイنز	北電子	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	マイジャグラーV	2024/4/30
(株)マイنز	サミー	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	甲鉄城のカバネリ	2024/4/30
(株)マイنز	サミー	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	甲鉄城のカバネリ	2024/4/30
(株)マイنز	サミー	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	Sパチスロ頭文字D XR	2024/4/30
(株)マイنز	サミー	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	甲鉄城のカバネリ~4,000 連激 ver.~	2024/4/30
(株)マイنز	銀座	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	パチスロ盾の勇者の成り上がり	2024/4/30
(株)マイنز	JFJ	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	Pとある魔術の禁書目録	2024/4/30
(株)マイنز	ディライト	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	P世紀末・天才バカボン~神 SPEC 凱旋~	2024/4/30
(株)マイنز	ニューギン	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	P真・花の慶次3 黄金一閃	2024/4/30
(株)マイنز	ミズホ	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	Pミリオングッダー撃	2024/4/30
(株)マイنز	三洋	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	Pスーパー海物語IN沖縄5	2024/4/30
(株)マイنز	サミー	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	P真・北斗無双 第4章	2024/4/30
(株)マイنز	三洋	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	PAスーパー海物語IN沖縄5 with アイ・マリ	2024/4/30
(株)マイنز	三共	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	PFマクロスフロンティア4	2024/4/30
(株)三田商事	三共	パチンコ	REACH αシリーズ	PF炎炎ノ消防隊G	2024/4/30
(株)三田商事	三共	パチンコ	REACH αシリーズ	PFダンベル何キロ持てる?	2024/4/30
(株)三田商事	三共	パチンコ	REACH αシリーズ	新世紀エヴァンゲリオン~未来への咆哮~	2024/4/30
(株)三田商事	サミー	パチスロ	REACH αシリーズ	Sパチスロ甲鉄城のカバネリZR	2024/4/30
(株)三田商事	北電子	パチスロ	REACH αシリーズ	回胴式遊技機グランベルム	2024/4/30
(株)東プロ	ビスティ	パチンコ	プロハンター	P新世紀エヴァンゲリオン 未来への咆哮	2024/5/1
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	CR大海物語4	2024/5/1
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	Pスーパー海物語IN沖縄5	2024/5/1
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	P大工の源さん 超韋駄天	2024/5/1
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	CRスーパー海物語IN沖縄4	2024/5/1
(株)東プロ	アクロス	パチスロ	ハイパースロット	ハナビ	2024/5/1
(株)東プロ	三共	パチスロ	ハイパースロット	S機動戦士ガンダムユニコーン	2024/5/1
(株)マイنز	サミー	パチンコ	ブレイクIIシリーズ	パチンコCR化物語LV	2024/5/2
(株)マイنز	ミズホ	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	スマスロバジリスク~甲賀忍法帖~絆2 天膳 BLACK EDITION	2024/5/7
(株)マイنز	北電子	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	Sアイムジャグラー EX-TP	2024/5/7
(株)マイنز	サミー	パチスロ	ブレイクIIシリーズ	甲鉄城のカバネリ	2024/5/7
(株)東プロ	オリンピア	パチスロ	ハイパースロット	L主役は銭形4	2024/5/10
(株)東プロ	ミズホ	パチスロ	ハイパースロット	Lバジリスク~甲賀忍法帖~絆2 天膳	2024/5/10
(株)東プロ	ビスティ	パチンコ	プロハンター	P新世紀エヴァンゲリオン 未来への咆哮	2024/5/10
(株)東プロ	三共	パチンコ	プロハンター	PF炎炎ノ消防隊	2024/5/10
(株)東プロ	ジェイビー	パチンコ	プロハンター	eシン・エヴァンゲリオン Type カヲル	2024/5/10
(株)東プロ	アムテック	パチンコ	プロハンター	Pニュートキオ	2024/5/16
(株)東プロ	ビスティ	パチンコ	プロハンター	Pゴジラ対エヴァンゲリオン G細胞覚醒	2024/5/16
(株)東プロ	三洋	パチンコ	プロハンター	Pスーパー海物語IN JAPAN2	2024/5/16
(株)東プロ	パイオニア	パチスロ	ハイパースロット	ニューキングハナハナ-30	2024/5/16
(株)東プロ	北電子	パチスロ	ハイパースロット	マイジャグラーIV	2024/5/16
(株)東プロ	サミー	パチスロ	ハイパースロット	S甲鉄城のカバネリ	2024/5/16

※2024年4月30日~5月16日の期間に発行されたものを掲載。いずれも盤面販売。

『JAIAプレス』発行をメールでお知らせします



JAIAプレス編集部では、JAIA会員に、【JAIA通信】として『月刊JAIAプレス』発行のご案内をWEB公開と同時にしています。店舗単位・営業所単位でのご登録もOKです。メールアドレスを下記アドレスにご連絡ください。

アミューズメント施設における景品提供営業のガイドライン

2014年3月27日制定 2022年3月1日改正
(一社)日本アミューズメント産業協会 [JAIA]

1. 目的

アミューズメントマシンにより提供される景品についてその種類、内容および営業方法を規定することにより、公正な競争秩序を確立するとともに、景品提供営業さらにはアミューズメント業界の将来に向けた健全な発展に資することを目的とする。

2. 定義

本ガイドラインで規定する景品とは風俗営業適正化法第2条第1項第5号で規定されるゲームセンター等における営業において使用される「遊技の結果が物品により表示される遊技の用に供する遊技設備」で提供される物品をいう。

3. 景品の内容

①景品の価額

景品として提供する物品は小売価格でおおむね1,000円以下のものとする。

小売価格とは、景品専用開発された物品を除き、一般市場における価格とする。

なお、景品専用開発された物品であっても1個あたりの価格はおおむね1,000円以下とする。

②景品の種類

善良な風俗の保持、清浄な風俗環境の保持および青少年の健全な育成に障害を及ぼす行為を防止する観点から、ゲームセンター等における正常な商習慣に照らし適合すると認められる景品に限る。

また、食品衛生法の遵守及び他者の知的財産権を侵害することがないようにすべきである。

以上の点を踏まえ、次に掲げる物品等をゲームセンター等に設置されるアミューズメントマシンにおいて提供される景品として製造・販売・流通してはならない。

- i たばこ、喫煙器具類およびこれらをモチーフにした物品
- ii 酒類 および酒をモチーフにした物品
- iii 医薬品、興奮・めまい・幻覚等の作用を目的とする有機溶剤や成分を含有する物品

- iv 青少年の健全な育成や公序良俗を阻害する内容が印刷または記録された各種メディア（図書、写真、フィルム、ビデオテープ、CD-ROM・DVDなどの記録メディア等）
- v 性的な行為の用に供する物品および性器を模した物品
- vi ショーツ、ブラジャー等の下着類
- vii 金券類および類似品
- viii 食品衛生法に抵触する材料を使用した物品
- ix 偽造ブランド品や偽造キャラクターを使用したもの等、他者の知的財産権を侵害している物品
- x 心身に危害を与える恐れのある物品（レーザーポインター、刃物類）
- xi 動物愛護の精神に反する恐れのある生物

4. 景品提供の方法

- ①クレーン式遊技機等の遊技設備によりクレーンで釣り上げるなどした物品で小売価格がおおむね1,000円以下のものを提供すること。
- ②景品は、あらかじめ表示されている物品と同一のものでなければならぬ。
- ③景品と異なる高額なものをデモンストレーションとして展示してはならない。
- ④カプセル内に品名や記号を記したチケットなどを入れ、これを景品と交換してはならない。
- ⑤提供した景品をもって他の景品と交換してはならない。
- ⑥景品が手渡して提供される仕組みの遊技の場合においても、本ガイドラインの定めるところにより、景品の取扱いをおこなわなければならない。
- ⑦風俗営業適正化法に定めるいわゆる4号営業に用いられるパチンコ機、パチスロ機に類する遊技機、メダルゲーム、ビデオゲーム、フリッパーゲーム機等の遊技機を用いる場合においては、景品を提供してはならない。

5. 附則

このガイドラインは、2022年3月1日から適用する。



- 近辺のゲームセンターが閉店した今だからこそ、何かの形（イベント、クレジットサービス、オリジナルの何か）でお客様を増やしていくのが良いと思います。そうすれば自然と売上アップ、スタッフ不足も解消されていくのでは？ 新人スタッフの教育もしっかりとお願いしたいです。（東京・25歳・♂）
- 女子トイレがたまにとても汚いので、ちょくちょく見回ってもらえると嬉しいです。（東京・47歳・♀）
- いつも音楽ゲームを遊ばせてもらっています。全体的にもう少しイベントを開催してもらえるともっと来ますよ～。（福島・24歳・♂）
- 接客面においては素晴らしいの一言です。今のところ大きな不満は一切ありませんが、改善してほしいことがあります。それは土日祝の開店時間のことです。同じエリアの他の店は早く営業を始めています。この店は恵まれた立地の中にあるため、是非6時オープンをご検討ください。（宮城・18歳・♂）

- 店員さんが明るい。トラブル対応も早く親切だと思う。（福島・24歳・♂）
- 景品の種類がたくさんあって見ていて楽しい。子どもがとても喜ぶ。そんなにお金をかけなくても景品を取ることができてありがたい。（福島・39歳・♀）
- 店員さんの声が小さい。聞こえない時がある。（福島・46歳・♂）
- クレーンゲームがなかなか取れず、1回やって、次にもう1度同じのをやろう、やりたい、とれそう、ってならないのが残念です。（福島・32歳・♀）
- フロアごとにトイレが欲しい。（福島・69歳・♂）
- 射的のゲームがやりたい。（福島・39歳・♀）
- 子ども向けの遊びやすいものが多くあり、家族そろって楽しめます。だから常連です。（福島・29歳・♀）
- 店員さんに親切にしてもらいました。ありがとうございます。また来ます。（福島・41歳・♂）

電子マネー・QRコード決済を1端末で実現!

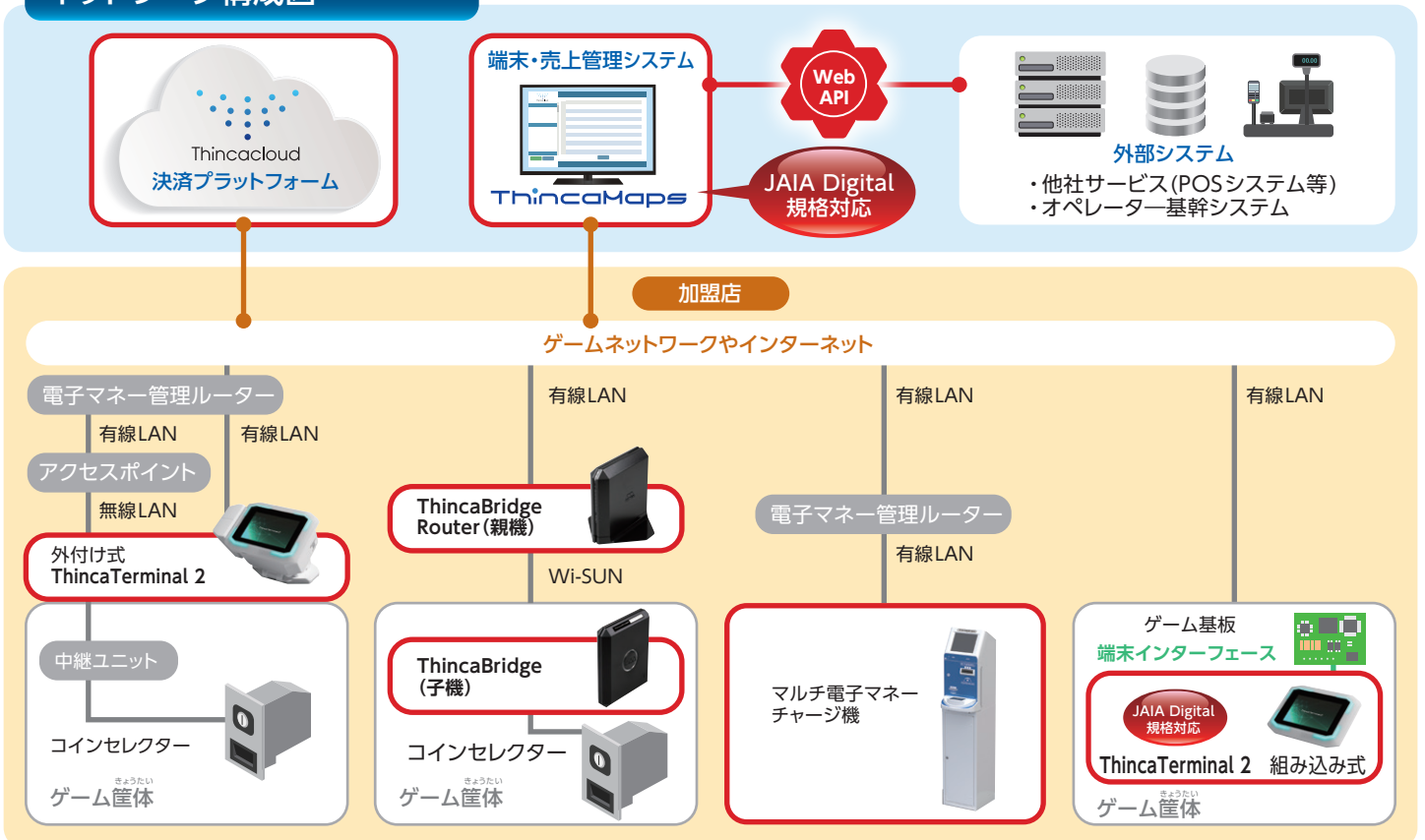
JAIA 推奨端末! ThincaTerminal 2



- 特徴 1 JAIA デジタル規格に対応
- 特徴 2 既設のゲーム機に後付け可能
- 特徴 3 キャッシュレス決済・硬貨決済
両方の売上データを取得可能
- 特徴 4 プライズアウト情報を
リアルタイムで把握可能

ネットワーク構成図

□ …TOPPANエッジ製品・サービス



※記載された製品名などは、各社の登録商標登録商標あるいは商標です。